

当初予算 委員長報告

当初予算の審議に絡んで各常任委員会へ付託された議案に対する質疑等の内容を、委員長報告より抜粋してお知らせします。

総務委員会

委員長 二村 禮一

広報費について

Q 今はポルトガル語版の広報誌を2,000部作成しているが、中国語など他の言語も検討する必要があるのではないか。

A 外国人の傾向も調査しながら検討が必要だと思っています。多言語版のホームページでは、中国語を含め5カ国語に対応しています。

公共施設マネジメント 推進費について

Q 長寿命化計画策定のスケジュールについて伺う。

A 12月までには、再配置計画の方針を出したいと考えています。その中で、長く使っていく方針の施設は長寿命化計画を策定していきます。

防犯対策費について

Q 防犯カメラの設置場所について伺う。

A 設置する場合には現地調査をして、市街地の交流人口が多い所に集中して設置していきます。

環境産業委員会

委員長 小沼 秀朗

商工費について

Q 中小企業振興基本条例が昨年施行されたが、新たな振興策を伺う。

A キャッシュレス推進事業費補助金の新設や中小企業振興計画策定委託料を計上します。また、光・電子技術を活用した中小企業支援策等を西部地域一帯で行っているフォトンバレーセンターに参加します。

大坂・土方工業用地整備事業 特別会計予算について

Q 契約予定額の10%の売り払い収入を計上していることを伺う。

A 掛川市は、リスク回避等を鑑み、現地測量や詳細調査をする前の状態で販売活動し、契約後に造成工事着手するオーダーメイド方式を導入しています。今回も造成前土地販売として、契約予定額10%を手付金としていただきます。

緑茶活用調査研究事業費 について

Q どのような研究に協力するのか。

A 静岡県立大学で予定されている「お茶の認知症予防効果研究」が実施された場合に、協力していきます。

文教厚生委員会

委員長 松本 均

認知症の方やその家族への 対応について

Q 認知症対策として、認知症カフェを設置するとのことだが、運営はどのように行うのか伺う。

A 4月から中央図書館・大東苑で、月1回の開催を予定している。本人やその家族だけでなく、介護スタッフや地域の方々が気軽に立ち寄れるカフェを目指します。

保健活動費について

Q 特定健診の受診率が伸び悩んでおり、AIを取り入れて、受診率アップを図るとは、どのような事か伺う。

A 今までの受診傾向や受診行動のデータ分析を行って、その人の性格に合わせた内容の受診勧奨通知を送り、受診率の向上を図ります。

保育士等就職応援資金 貸与事業の概要について

Q 県の貸与制度を利用していても、対象になるのか伺う。

A 県の貸付制度や奨学金制度を利用していても、条件がクリアしている方は、対象となり申請が出来ます。